## 8）自然公園

本県の自然公園には、白山山系の山岳公園である白山国立公園、嶺北地域海岸部の越前加賀海岸国定公園、嶺南地域のリアス式海岸である若狭湾国定公園および奥越高原県立自然公園があります。これらの４公園で、面積は合計61,024.5haであり、県土面積の14.6%を占めています。なお、若狭湾国定公園には三方海中公園地区が指定されています。

自然公園の概況

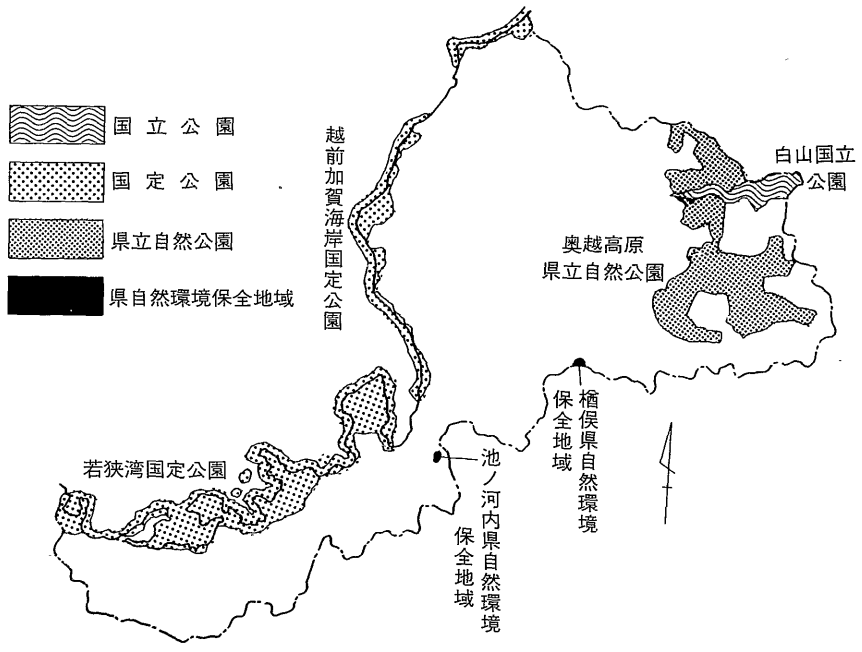
| 公園名 | 面積 | 特別地域 | | 普通地域 | 海中公園 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 特別保護地区 | 第１・2・3種特別地域 | | |
| 白山国立公園 | 5,206.0 | 220.0 | 4,986.0 | － | － |
| 越前加賀海岸国定公園 | 7,314.9 | 100.2 | 7,012.8 | 201.9 | － |
| 若狭湾国定公園 | 15,264.6 | 6.4 | 15,041.2 | 217.0 | 30.2 |
| 奥越高原県立自然公園 | 33,239.0 | － | 19,927.0 | 13,312.0 | － |
| 合計 | 61,024.5 | 326.6 | 46,967.0 | 13,730.9 | 30.2 |

（平成２年３月31日現在、単位:ha）

近年、自然公園内において、ゴミや空き缶等の投げ捨てがみられ、県では自然景観や風致の保全のために、自然公園監視員を配置して監視体制を確立するとともに、自然公園利用者に呼びかける運動して、『自然公園クリーンデー』の活動を行っています。

一方、これらの自然保護活動とともに、自然公園内においては園地、野営場、遊歩道、駐車場などの施設整備を進めており、アメニティ資源としてのふれあいの場づくりが行われています。

今後、自然保護思想の普及や遊歩道などの施設整備の推進を図るとともに、自然についての解説や利用方法の指導拠点となる自然公園ビジターセンターなどの設置を行っていく必要があります。

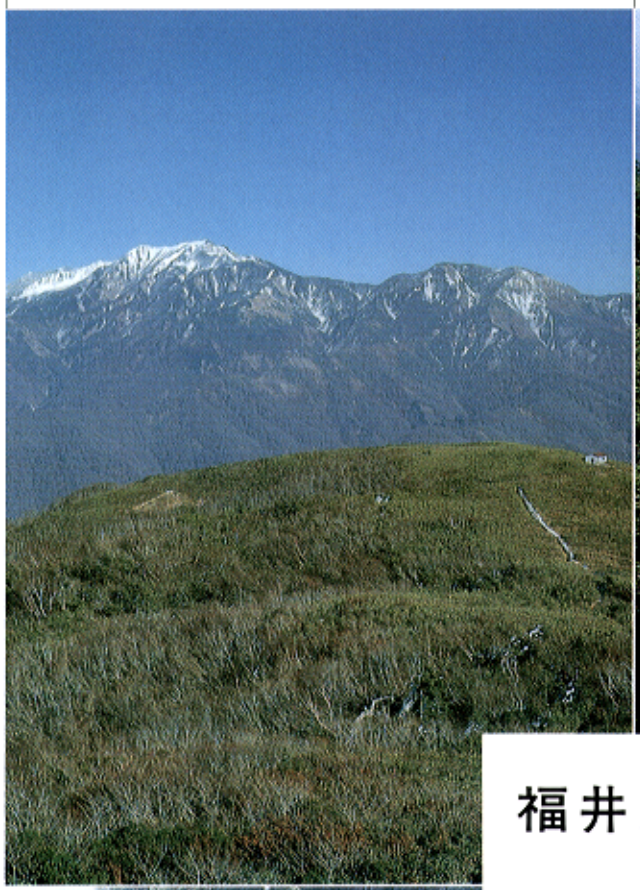



自然公園等位置図

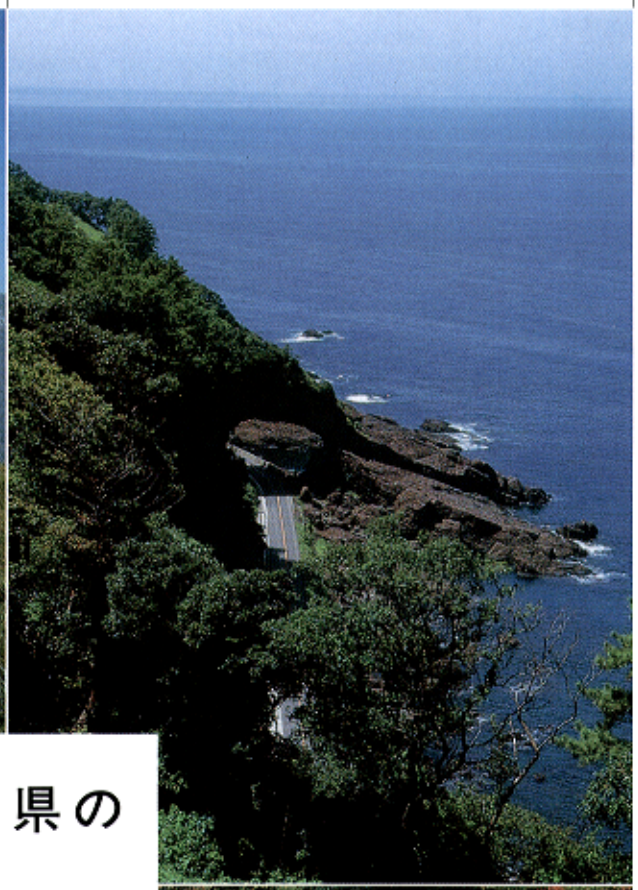
（資料:平成元年度環境白書－福井県－）

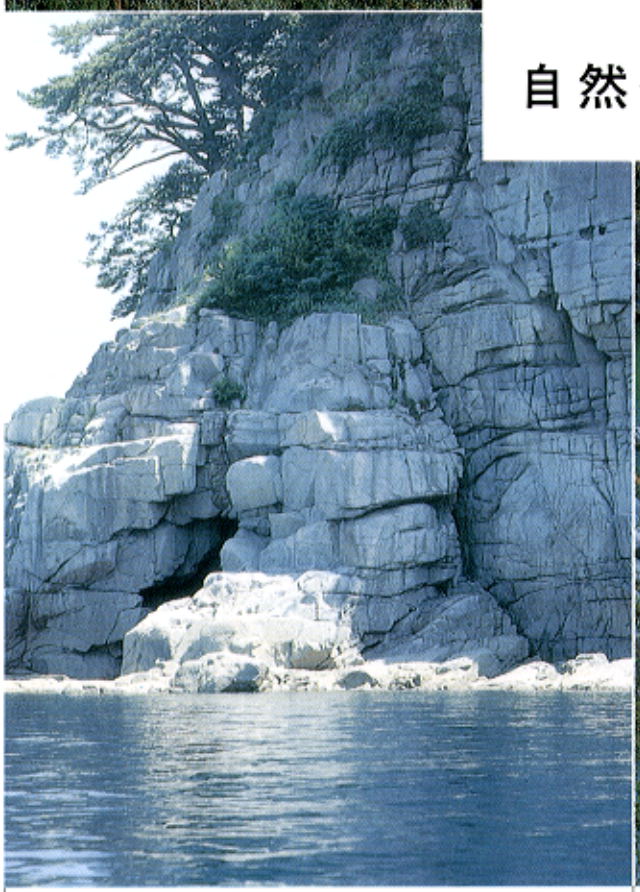
# 福井県の自然公園

白山国立公園

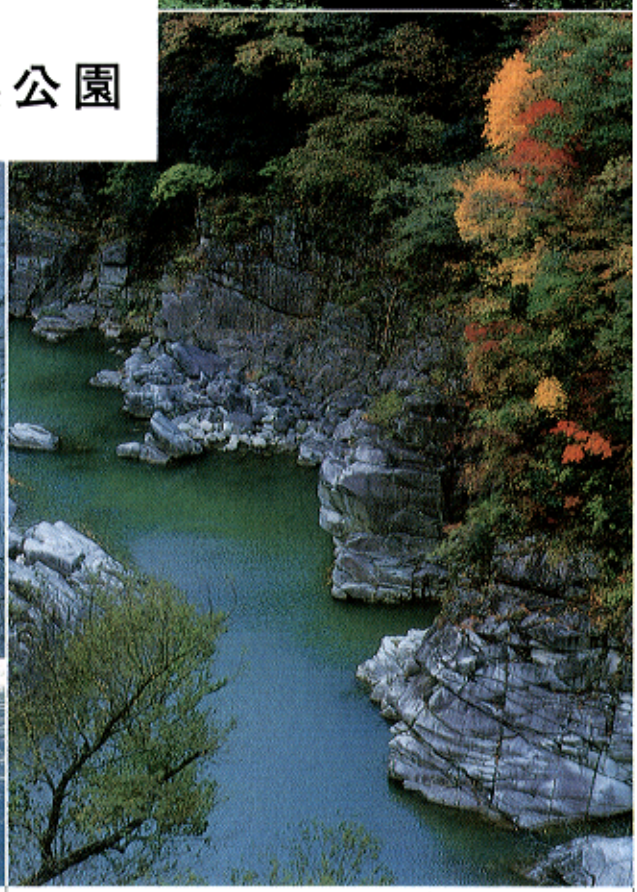


越前加賀海岸国定公園





若狭湾国定公園



奥越高原県立自然公園